

2008年度経営品質アセツサーフォーラム

(JQAAフォーラム2009)

- 1. JQAA基本方針**
- 2. JQAA活動紹介**
- 3. 2008年度振り返り**
- 4. 2009年度の取り組み**

2009年6月26日
JQAA理事長 雪竹 泰三

1. JQAA基本方針

アセッサーの経営革新実践能力向上と、効果的な革新活動推進力をつちかっていく。

《行動指針》

- ①経営革新に取り組む経営者・推進者・アセッサーの要望・期待の変化をタイムリーに把握する。
- ②その要望・期待に沿える情報提供や相互研鑽の場を提供する。
- ③活動結果や満足度を分析しながら常に活動の質向上に取り組む。

2. JQAA活動紹介

■ 学習活動(学習部会) : 学習の場を提供

- ・研究会 (講師に学ぶ)
 - 成功・失敗克服事例からの学習
 - 有効な革新技术法の実践から学習
- ・実践研究会 (自ら実践して学ぶ)
 - 相互研鑽による自己成長(推進の悩み解消、推進のコツ習得等)
 - 実践行動力の向上

■ 出版活動(出版部会) : 知恵袋の提供

- ・アセツサージャーナル発行
 - あくまで実践にこだわった事例や手法の実践効果を掲載
 - 読者の要望・期待に応え得る内容

■ 運営活動(運営部会) : JQAA活動の認知度向上

- ・JQAAホームページの更新、JQAA通信のタイムリーな配信
- ・総会、理事会、研究会等の運営
- ・内部規定、個人情報、業務委託等の文書管理
- ・共通課題の解決

3. 2008年度の振り返り

3-1. 2008年度の当初計画

3-2. 2008年度活動実績

3-3. 2008年度会計報告

3-1. 2008年度の当初計画

学習活動

■研究会

顧客ターゲットを「経営革新活動を推進・支援するアセッサー」としながらも、今年度は更に「現業部門責任者」や非製造業分野の顧客層をも意識して革新活動の浸透を目指していく。このため以下の活動を展開する。

1. 成功事例の学習
2. 革新に有効な手法の学習

■実践研究会

「革新活動の実践に取り組んでいるアセッサー」を重点ターゲットとし、「アセッサーのための経営革新の実践に向けた相互研鑽の場」として定着化を図っていく。このため以下の活動を展開する。

1. 革新活動の推進上の課題や悩みを相互研鑽により解決を図っていく。
2. 経営革新の実践力を学び、実践行動力の向上を図る。

出版活動

「経営革新現場の情報」と「経営革新に向けたノウハウ」に重点をおいた昨年度の編集方針を引き続き踏襲し、以下の活動を展開する。

1. アセッサー・ジャーナルの内容の充実を図り、購読者満足度の向上を図る。
2. 発行部数拡大に向けた認知度向上及び拡販活動の仕組み化及び重点展開

3-2. 2008年度活動実績

3-2-1. 学習活動実績

3-2-2. 出版活動実績

3-2-3. 運営活動実績

3-2-1. 学習活動実績①

■ 研究会の工夫(アンケート結果のフィードバック)

- ・研究テーマは、あくまで実践事例と手法の実践効果に着眼
- ・サービス産業界における研究テーマを増加
- ・研究テーマを年間でスケジューリングし最適化を図る
- ・JQAA通信による研究テーマの先行通知(次々回分まで)
- ・アセッサーのみならず広く案内を開始
- ・開演時間18:30へのトライ(従来18:00)

■ 第四期実践研究会の開催

- ・参加者の実践事例発表(推進上の悩みを出す)
- ・事例に対し研究メンバーの実践基づいた意見交換
- ・得られたアイデアを持ち帰り再度実践する
- ・実践研究卒業生には深堀実践研究会を紹介

3-2-1. 学習活動実績②

《研究会の内容》

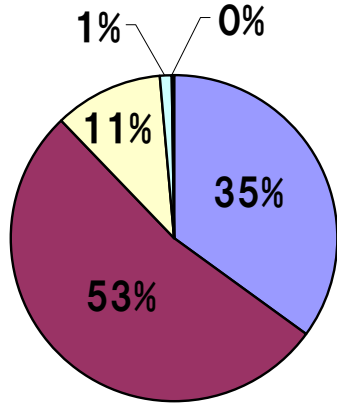
月日	講師(敬称略)	会社名	研究テーマ	製造/非製造(%)
7/16	小澤 美良	全日本空輸(株)	ANAのブランディング戦略とオペレーション統括本部におけるJQA活動	39/53
9/30	飯島 浩明	第一生命保険相互会社	第一生命における経営品質向上の取組	57/29
10/24	中西 全二	プラネット(株)	経営課題実現に向けたPMの活用	53/30
11/21	谷口 弘之	パナソニック(株)	PAS社における経営品質の取組	40/26
12/17	武内 健治	(株)良品計画	無印食品の復活を支えた経営改革プロジェクトの取組	38/46
1/28	田中 実	巢鴨信用金庫	「喜ばれることに喜びを」をモットーに心からのおもてなしを	28/53
2/23	須藤 秀一	川越胃腸病院	川越胃腸病院における経営改革の取組	35/43
3/16	角川 淳	(株)ジェーエヌエル	営業・技術一体で実現する事業改革の取組	31/56
4/21	小川 晴也	(株)一の湯	「いい湯」「いい味」「いい旅を」をもっと身近に	26/55
5/26	大串 明	アサヒビール(株)	「お客様満足の追及」を実現するために	29/64

総数:504名

3-2-1. 学習活動実績③

《アンケート結果(回収率89.7%)》

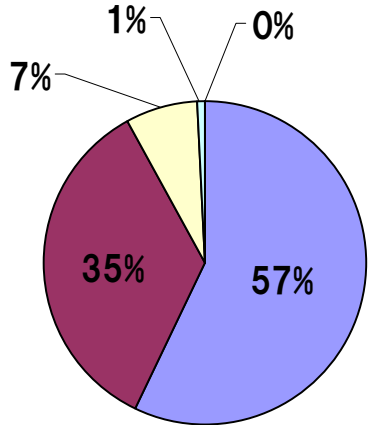
【総合】



良い以上: 88%

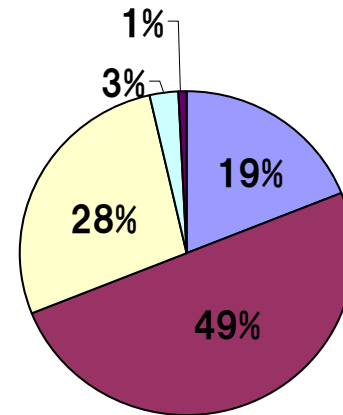
- 1. とても良い
- 2. 良い
- 3. 普通
- 4. 良くない所があった
- 5. 良くない

【講義内容】



92%

【研究会の運営】



68%

3-2-2. 出版活動実績①

- **ジャーナル13号/14号の発行**
- **ジャーナル発行プロセスの見直し**
 - ・執筆者原稿の編集/校正作業の効率化
 - ・JQAC殿への業務委託(受付、製本、発送、代金回収)
- **ジャーナル拡販への取組**
 - ・JQAA通信の配信頻度向上による購入喚起
 - ・JQAC-HP(書籍購入Web)による購入層拡大
- **その他**
 - ・ジャーナル印刷/製本コストの低減
 - ・ジャーナル販売価格の見直し(本体価格+送料)
 - ・ジャーナル購入代金回収の徹底

3-2-2. 出版活動実績②

《ジャーナル13号の概要》

内容	執筆者
NECフィールドディングにおけるCSR活動の紹介	櫛部 健文
『組織営業』への取り組み <ミサワホーム東関東株式会社>	山口 芳明
受け継がれる中小企業の変革魂<オグラ金属株式会社>	小倉 乃理湖
我が社の「お客様現場」活動<株式会社藤田ワークス>	藤井 亮
より高い企業像を求めて<株式会社タカヤマ>	齋藤 吉信
サービス産業の経営革新に向けて ～「サービス産業生産性協議会」(SPRING)の取り組み～	森川 正之
「インプロ・シンキング」 変化し続けるビジネス界を生き抜く力(1)	池上 奈生美
経営革新に成功するための組織づくり(第2回)	石橋 正利
変革プロジェクト成功のポイント(第3回) ～感性力向上について～	寺沢 俊哉

3-2-2. 出版活動実績③

《ジャーナル14号の概要》

内容	執筆者
アセスメント基準書の改正点を学ぶ(インタビュー) ～井口不二男氏に聞く『時系列の概念を意識したアセスメント』～	島宗 秀樹
第20回ボルドリッジ賞クエスト会議に出席して	北垣 武久
米コーラル・スプリングス市の行政品質向上の取り組み 〈2007年度マルコム・ボルドリッジ国家品質賞受賞〉	北垣 武久
組織変革と経営品質向上メカニズム ～組織価値観の継承と革新(千葉夷隅ゴルフクラブの事例分析)～	渡辺 昇
組織の活性化を支援するコーチングスキル(1)	宮澤 美恵子
「インプロ・シンキング」 ～変化し続けるビジネス界を生き抜く力(2)～	池上 奈生美
変革プロジェクト成功のポイント(第4回) ～行動力について～	寺沢 俊哉
経営革新に成功するための組織づくり(Part2)	石橋 正利
Dr. テラのアタマの本棚から(4)	寺沢 俊哉

3-2-3. 運営活動実績

■ JQAA通信の配信の工夫

- ・毎月の定期配信から頻度を上げた適時配信への変更
（結果的に配信頻度向上）
- ・配信文の簡潔化/明瞭化
（見易さ/分り易さの向上）

■ JQAAホームページの更新・管理

■ 研究会等の会場設営

- ・参加者による会場の適正化
- ・研究会等受付でのジャーナル販売

■ 会計事務

3-3. 2008年度会計報告①

2008年度 経営品質アセツサーフォーラム 会計報告書 2008（平成20）年6月1日～2009（平成21）年5月31日

（単位：円）

1. 収入の部

①出版活動（アセツサージャーナル）	511,875
②学習活動（研究会）	1,470,000
③雑収入（2007年度総会）	96,000
雑収入（受け取り利息他）	1,075
	<hr/>
	計 2,078,950

2. 支出の部

①アセツサージャーナル 作成費（原稿料等経費含む）	281,408	1,031,118
アセツサージャーナル 印刷費	749,710	
②学習活動 会場利用料	573,850	1,079,113
学習活動 講師謝礼（総会懇親会、資料印刷代等経費含む）	505,263	
③理事会会場費、理事交通費	213,360	587,404
2007年度総会関係	340,220	
その他雑費（事務用品、送料、振込手数料等）	33,824	
	<hr/>	
		計 2,697,635

3. 前期からの繰越金

1,166,300

4. 残高

547,615

3-3. 2008年度会計報告②

監査報告書

経営品質アセッサーフォーラム

理事長 雪竹 泰三 様

2009年6月4日

監 事

渡辺 和真



田丸 重男



2008年度会計監査

当監事は、経営品質アセッサーフォーラムの規約に基づき、2007年度（期間：2008年6月1日～2009年5月31日）における、同フォーラム活動に関わる会計報告書を監査した結果、会計処理は公正と認められる手続きによって行われていることを確認いたしましたので、その旨、監査報告いたします。

以上

4. 2009年度の取り組み

- 4-1. 2009年度の目標
- 4-2. 学習部会の取り組み
- 4-3. 出版部会の取り組み
- 4-4. 運営部会の取り組み
- 4-5. 顧客満足度調査
- 4-6. 活動予算
- 4-7. 会則の主な変更項目
- 4-8. 体制

4-1. 2009年度の目標

① JQAAフォーラムの活動を広く知って頂くと共に、

アセッサーのみならず

② 広く経営革新に取り組む方々に対し、

③ 自己の能力アップや推進/実践のコツの習得と、

④ “なかなかうまく進まない”という悩み解消のための

⑤ 情報提供と相互研鑽の場を提供する。

4-2. 学習部会の取り組み

■ 研究会の更なる充実

- 研究テーマの魅力度アップと集客力アップ
 - 研究テーマを幅広い実践事例から選出
 - 知名度高い講師、テーマ名やテーマ内容の工夫
- 広く経営改革に取り組む方々への紹介
 - アセッサーからの口コミ喚起の工夫
 - 関連セミナー主催元との連携

■ 実践研究会の更なる充実

- 第五期参加者募集と実践研究活動のアピール強化
- 参加者の問題意識に合った活動内容
- 成果物の共有と再試行成果の把握 等

4-3. 出版部会の取り組み

■ ジャーナル拡販の強化

- ・JQAA通信の発信頻度/内容の継続改善
- ・地方経営品質協議会殿等への販路拡大
- ・JQAC殿チャンネルの販路活性化に向けた協議
- ・他のWebサイトの連携
- ・新規発刊と販売実績(期間)の最適化

■ コンテンツの充実と魅力度アップ

- ・読者の要望・意見の吸い上げとフィードバック
- ・魅力あるタイトル/コンテンツに仕上げる努力 等

4-4. 運営部会の取り組み

■ JQAA活動の認知度向上

- ・地方経営品質協議会事務局殿との連携
- ・JQAC殿との各種イベントでの連携
- ・関連イベントでのプロモーション

■ 収支のタイムリーな把握と施策

- ・JQAC殿とのジャーナル販売情報の適時交換
- ・損益改善対策の適時実践

4-5. 顧客満足度調査

- JQAA活動への満足度把握
 - ・JQAA全体に対する要望・期待を吸上げる仕組み
- 研究会の継続的な満足度把握
 - ・アンケート調査項目の充実
 - ・分析力の向上
- ジャーナルに対する満足度把握
 - ・アンケート調査の実施
- アンケートシステムの検討 等

4-6. 活動予算

(単位:円)

	費用	収入	備考
学習部会 (研究会)	900,000	1,350,000	会場・備品費:500,000 講師謝礼等:400,000 開催:年度10回、平均参加者:45名(目標)
出版部会 (ジャーナル)	620,000	630,000	印刷・製本費:180,000(600冊) 執筆者謝礼等:130,000(現金:冊子=1:1) 発刊:年度2回、販売数:350冊/号(目標)
運営部会 (総会等)	400,000	51,000	総会運営・理事交通費:400,000 本部支援等雑収入:51,000
合計	1,920,000	2,031,000	収益見込:111,000

4-7. 会則の主な変更項目

実態に合った会則への変更

■ タイトル変更

- ・「経営品質アセッサー協議会(JQAA)」会則
→「経営品質アセッサーフォーラム(JQAA)」規約

■ 総会の位置付け

- ・実態に合わせて簡素化を図り、各部会活動を中心とした報告とする。

■ 理事会事項の見直し

- ・理事会は定期的開催 (条件を満たせば適時招集→原則:1回/月)
- ・理事会の定足数 (過半数絶対→急遽過半数未満でも後日の承認で可)
- ・理事会の議決事項 (あらかじめ通知→理事会の場で提起も可)

等

詳細はJQAAホームページ(<http://www.jqac.com/jqaa/index.html>)をご覧ください。

4-8. 体制

理事長 : 雪竹 泰三
副理事長: 新家 修
副理事長: 永井 洋子
監事: 内藤 貞人(新任)
監事: 矢野 敬人(新任)

【学習部会】

リーダー-理事: 熊巳 弘一
理事: 大森 康世
理事: 西村 吉弘
理事: 後藤 直子(新任)
部員: 土屋 元彦(実践)

【出版部会】

拡販リーダー-理事: 日下部 修一
編集リーダー-理事: 黒瀬 晋
理事: 大林 純子
理事: 島宗 秀樹
理事: 中山 博
理事: 原口 佳典(新任)
部員: 伊藤 良之(編集)

【運営部会】

リーダー-理事: 小楠 高弘
理事: 藤代 光洋
理事: 久保田 秀子(新任)
部員: 服部 洋子(受付関係)

退任	理事: 澤田 美樹子、内藤 貞人、矢野 敬人	監事: 渡辺 和真、田丸 重男
新任	理事: 久保田 秀子、後藤 直子、原口 佳典	監事: 内藤 貞人、矢野 敬人

ご清聴ありがとうございました。